

徹底審議で廃案に！

全国商工団体連合会

自民・公明は「民意」に従え！

新横浜の地方公聴会抗議行動には、神奈川県連をはじめ大勢の人が駆けつけました。民商の法被を着た人や広島から夜行バスで駆けつけた人も。昼の総がかり行動の集会では星実全商連副会長が力強くあいさつ。夜の行動は雨の中 3 万 5 千人を超える人が国会を包囲し、400 人が徹夜でコールをあげました。夜半までの国会内外を結んだ抗議行動に押されて、政府与党は委員会を開くことができませんでした。

衆議院に要請を。「60 日ルール適用」とんでもない

17 日朝、衆参国会対策委員長会議を開きましたが、自民党の佐藤国対委員長は「60 日ルールも視野に」と法案を引き取る意を示しました。

【要請文案】「戦争法案の衆議院再議決は許されません。民意に従い『廃案』にしてください。」

【抗議要請先】

衆議院 〒100・0014 東京都千代田区永田町1の7の1 ☎03-3581-5111
webmaster@shugin.go.jp

衆議院議長 大島理森(青森3区)
☎03・3508・7502

衆議院副議長 川端達夫(比例近畿)
☎03・3508・7419／FAX03・3508・3899

鴻池委員長の地元事務所に要請

兵庫県連

兵庫県連・民商は16日、特別委員会の理事全員にそれぞれ「強行採決するな。廃案に」とファクスを送りました。また地の利を生かし、鴻池特別委員長の地元事務所を直接訪問。国会の議員控室とは大違いの丁寧な対応で、「東京事務所に伝えます」と、民意を非常に気にしている様子が見えがえました。